



《新入社員UTKグループ会社循環研修 第3弾》



今回は3日目の研修場所である北海道内田鍛工を紹介します(´ω`)ノ

北海道内田鍛工は九州内田鍛工同様、**緑に囲まれたのどかな街**にあります★

内田鍛工の一翼として、**昭和48年に操業を開始しました。主に架線金物の開発、街の暮らしに必要な自走式駐車場の設計施行を手掛けています**♪



九州内田鍛工での研修同様、**始めに先輩社員の方に会社の概要説明**などをしていただきました。**次に工場内を見学**させていただきました。

＼(´0`)／



←北海道内田鍛工の大釜めっきは、**幅1.5m×長さ8.5m×深さ2.05m**という**グループ会社の中で一番の大きさ**です。

→めっき工場2階にある**操作室**から、**釜上部にあるクレーン**を操作します。



←工場内での**整理整頓**がしっかりされていました

☆(´o´)☆

★印象に残ったこと★

- ・四日市にはないプレス加工や機械があった。
- ・4月にも関わらず寒かったので冬本番の仕事が大変だと思った。
- ・九州のように大きな製品ばかりでなく、四日市でよく見られる小さな製品もあった。

四日市は鍛造、九州は溶接、北海道はめっきといったように、**それぞれの会社で力を入れている部分や特徴**があり、自分のいる工場では見えない加工や技術を見れてよかった。

また、北海道と九州の同期の方と交流することで、皆も頑張っているのだから**私達も頑張ろう**と言う気持ちが高まった(´U`)b